

周北小だより

令和5年2月 第279号
岩国市周東町瀬越2161番地
TEL (0827)86-0212

mail shuhoku-e@edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp HP <http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/shuhoku-e/>

<学校教育目標> (小中一貫教育目標)

ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成

<めざす児童像>

- し しっかり考え、決めたらやる子
- ゆ たかな心で、思いやりのある子
- う んとがんばる、たくましい子
- ほ がらかで、仲良く助け合う子
- く るしさに負けない、がまん強い子

<チャレンジ目標>

聞き方の達人になろう!

- ・手を置いて、体と目を向けて
- ・うなずきながら最後まで

チャイムの合図で活動を始めよう!

- ・チャイム前着席、取りかかり



つい先日、年始のご挨拶をしたばかりと思っているうちに、もう3学期も半ばとなりました。まだまだ寒さが厳しい日が続いています。そんな中でも運動場のあちらこちらで草の芽が伸び始めました。春は確実に近づいているようです。子ども達も間近に迫った3校合同なわとび大会に向けた練習に励んでいます。

さて、皆様もご存じの通り、本校では今年度同様に来年度の入学予定児童がありません。今年度は2年生、3、4年生、5、6年生の3学級ですが、来年度は2学級になり、職員の人数も減ることになっています。

コロナ禍により様々な行事や活動が中止や縮小を余儀なくされ、学校と地域との関わりが以前よりも薄くなっている間に、学校のもっていた力も低下しているような気がします。学校評価アンケートや会合などの折にいただく「地域と学校が以前のように関わりを深められるとよい」というご意見には本当にそうありたいと思いながら、実際のところ、限られた人数で以前と同じ活動を行うことは困難であると感じています。様々な行事や教育活動について思い切って取捨選択を行い、集中的に取り組を進めていく必要があります。そして、地域の皆様には、これまでも増して学校の教育活動やPTA活動にご協力をお願いしなければなりません。来年度はすべてのPTA活動を「PTCA活動」という名称に変えます。「C」とはコミュニティという意味で、文字通り学校、家庭、地域社会が一体となって活動を進めていくことを目指します。

まずは、子ども達の顔を見に来ていただくだけでも結構です。地域の方に見守られているという意識がふるさとを愛する心を育みます。いつでも思い立ったときに、皆様が気軽に立ち寄れる学校でありたいと願っています。

校長 村田 泰伸



3月の主な行事予定

1日(水) 集金日 委員会活動	17日(金) 卒業証書授与式
3日(金) 6年生を送る会	20日(月) 周東中学校一日入学
4日(土) 子ども弁論大会	22日(水) 自動車図書館
7日(火) 自動車図書館	23日(木) 給食終了
15日(水) 卒業式予行練習	24日(金) 修了式 会計監査
16日(木) 卒業式前日準備	30日(木) 離任式

2年生校外学習

岩国市西部学校給食センターへ見学に行きました。子ども達は建物や見学室までの廊下がとてもきれいなことに驚き、給食が色々なことに気をつけて作られている様子を見て、感謝をしながら残さずおいしく食べることの大切さを学びました。調理以外にも大変な仕事がたくさんあることや、センターの方々の温かい思いにも気づくことができました。



地震・火災避難訓練

1月13日(金)に、地震後、火災が発生したことを想定した避難訓練を行いました。子ども達は、机の下にもぐって身の安全を確保した後、「お・は・し・も」を守り、落ち着いて運動場に避難することができました。中央消防署西分署の3名の消防隊員の方から、避難の仕方や消火器の使い方について指導していただき、緊急時に命を守る行動について学ぶことができました。



参観日 ~正しい言葉遣い~

1月18日(水)の参観日、全校児童、職員、保護者、地域の方々を交え、「言葉遣いについて」の熟議を行いました。「あいさつ」「家庭での言葉遣い」「相手への思いやりのある言葉遣い」「敬語」等、各グループで様々な課題が取り上げられ、自分たちにできること・手立てについて話し合いました。知らない方へのあいさつのハードルが高ければ会釈から始めればよいこと、感情をコントロールする方法やこつ、思いやりの言葉かけは家庭から、敬語や言葉遣いを教える機会を設けること、といった解決策をグループ毎に発表し合うことができました。



高学年班



中学年班



低学年班



発表の様子

子育て学習会

1月18日(水)、「国立山口徳地青少年自然の家」で指導員をされている片山伸二先生を講師にお迎えし、「AFPYで遊ぼう」というテーマで、子育て学習会を開催しました。「児童」「教職員」「保護者・地域の方」の3グループに分かれ、みんなで意見を交わしながら課題に挑戦しました。楽しい活動を通して、多様な意見や考えを認め合うことの大切さを学ぶことができました。片山先生、ありがとうございました。



クラブ活動

2月8日(水)、今年度最後のクラブ活動で、プラバン工作を行いました。

あらかじめイラストなどを用意しておき、プラバンの表と裏に考えながら彩色をして、お気に入りのバッジやストラップができあがりました。

子どもたちだけではなく、大人も夢中になって作っていました。

